

六会地区

防災リーダーニュース

発行 六会地区防災リーダー連絡会
事務局 六会市民センター 地域担当
電話 81-6677

◎藤沢市地域防災活動推進大会が開催されました

平成28年1月16日（土）藤沢市民会館小ホールにおいて、平成27年度地域防災活動推進大会（主催：藤沢市・藤沢市防災組織連絡協議会）が開催され、325名が参加しました。2地区からの事例発表と、東日本大震災で被災した元三陸町立歌津中学校校長の阿部友昭氏による講演がありました。

事例発表では「遠藤地区自主防災協議会」及び「藤沢東部地区自治会・町会連合会」それぞれから防災訓練等の防災活動について報告がありました。

阿部氏の講演では「命、心、夢」をもとに「命は自分で守る」を主旨とし、小中学生の避難の様子から、避難所開設運営等の経験をふまえて課題や教育の大切さをお話いただきました。

特に次の3点が印象に残りました。

- ①より安全な場所への避難
（避難場所が必ず安全とは限らない）
- ②避難者全員平等にすることへの配慮
（避難者間で不満が出ないための配慮）
- ③中学生の自主的活動による活躍
（避難所の清掃等の活動による避難所の運営）

その他、非常に役立つお話をたくさんいただきました。



推進大会開会のあいさつ



阿部氏の講演の様子

◎研修部会主催の視察研修が実施されました！

平成28年1月26日（火）防災リーダー連絡会研修部会（部会長・白垣一久 旭ヶ丘町内会）主催の視察研修が実施されました。（参加者21名、事務局3名）今回は「山梨県立防災安全センター」を視察見学しました。

研修の様子は裏面へ

山梨県立防災安全センター見学内容について

視察内容は次のとおりで、短い時間ながらも盛りだくさんの内容でした。

- ①防災展示コーナー見学
- ②震度6～7クラス震度体験（安全な体勢の確保について）
- ③消火器操作訓練（油火災での、消火器の使い方や注意事項）
- ④防災講話ー自助の大切さー（室内での安全確保、非常食の備え等・・・）

この中で、震度体験について印象に残ったことをぜひ知っていただきたいと思います。参加者は全員、体験が始まるとすぐにテーブルの下へ隠れました。その後、施設の職員から「どういう隠れ方がベストなのか」について説明がありました。

隠れ方の要点は、次のとおりです。

- テーブルの下に頭を隠す
- テーブルの脚を両手でしっかりと持つ
- 持つ位置は頭の高さ（頭がテーブルの脚に当たり、ケガをしない高さ）
- 足はあぐらの体勢（足全体を床につけ、揺れによる動きを最小限に抑える）
- お互いに声をかけあう

初期微動を感じたり、緊急地震速報で知らせがあったりした場合は、大きな揺れがおそってくる前に素早く避難行動を行うことだけでなく、地震の揺れでケガをしないこと、したとしても最小限に抑えることが非常に大切です。



震度体験の様子



防災講話の様子

防災講話では、配布された資料をもとに「自助、共助の重要性」や「地震発生時の行動」等について学びました。

参加者は皆、熱心にメモを取りながら説明に聞き入り、質問も多く出てくる等、とても有意義な時間となりました。

防災はやはり、日頃からの意識付けが重要であると改めて感じました。

※防災リーダー連絡会の活動の様子や、過去の防災リーダーニュースをご覧になりたい方は、《六会地区ポータルサイト》をご覧ください。

<http://fujisawa-mutsuai.ecom-plat.jp/> もしくは「六会地区ポータルサイト」で検索

◎防災リーダーニュース68号 担当自治会

西俣野下、西俣野中、石川下町、トーカンマンション